


山 行 報 告 書

山行報告提出者 : 鈴木

| | | |
|-------------------------------------|--|--|
| 山 域・山 名： 北穂高岳 (3,106m) | | (長野県松本市) |
| 入山日：2022年5月3日 (火) 2泊3日 | | 帰宅日：5月5日 (木) |
| プラン担当者 正： 鈴木 副： | | 北穂南稜から白出コル(奥穂)を臨む |
| 参 加 者 | L：記：鈴木 報：久保 金澤 |  |
| | 男 3名、女 名、計 3名 | |
| 天 候： 5/3 晴れ 夜半風 5/4 晴れ 5/5 快晴 | | |
| 5/3 (火) | 6：15 沢渡駐車 上高地までタクシー | |
| 5/3 (火) | 上高地 6：50 発-10：00 横尾 10：30- 14：10 涸沢着 テント設営 行動 7h20m | |
| 5/4 (水) | 涸沢 7：20- (南陵) -10：50 北穂山頂 11：45-13：40 涸沢下山 行動 6h20m | |
| 5/5 (木) | 涸沢 7：00-09：10 横尾 9：30-13：00 上高地着 沢渡までタクシー 松本ICより高速乗車し大宮方面帰宅。 行動 6h00m | |
| 荒天候時のエスケープルート： 北穂高小屋に避難、または涸沢で待機。 | | |
| 装 備 と 食 糧 | 共同装備：30m x 8mmロープ、スノーバー、ビーコン (以上会装備を鈴木が借用) 共同食：無し 車提供者：金澤 | |
| | 個人装備： ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ソロテント (要雪用ペグ)、 シュラフ、マット、ピッケル、アイゼン、ストック、ゴーグル、バラクラバ、グローブ (含予備)、スコップ、テルモス、クッカー一式、ハーネス、環付カラビナ 2-3 個、 スリング 120cm x 2、ヘルメット、アタックザック 個人食： 5/3、4 朝昼夜 5/5 朝昼 計 8 食、予備食、行動食 (小屋泊者は別途) | |
| 感 想 | 5/3 沢渡の大駐車場はすでに満車、手前の第二に駐車しタクシーで上高地へ。横尾まで 一部工事のため沢沿いの仮道を歩く。本谷橋でアイゼン装着し喘ぎながら涸沢へ到着。テン 場はすでに満員、隙間の傾斜地に無理やり張ったため居心地は良くない。 5/4 期待のモルゲンロート望めず、登り始めは稜線にガスがかかっていたが登るにつれ 無くなり、山頂到着時は360°の視界が目飛び込んできた。小屋のテラスでキレット越 の槍を眺めながら至福のひとつときを過ごす。所々の雪崩や滑落者を目の当たりにし、気を引 き締めながら持参したロープ類は使用せず涸沢へ降りた。雪面は凍結も無い程よい締まりで ベスト状態。下山し涸沢小屋の名物ソフトクリームをほおばり疲れを癒した。 5/5 昨日以上の好天、あまり赤くないモルゲンロートは拝むことが出来た。本谷橋までの 雪道を慎重に下り、以降上高地までの長い帰路を疲れ切った足で歩いた。往路見かけなかつ た猿が暖かくなったせいかそこそこに現れ、愛嬌をふるまっていた。 | |